

たがじょう

TAGAJO CITY

市議会だより

令和7年(2025年)
5月1日発行

No. 131

多賀城市立 山王小学校



▲山王小学校計画委員会の皆さん

令和7年度当初予算	2
令和7年第1回定例会結果	4
総括質疑	6
一般質問	7
あんなことこんなこと議論の足跡	15
令和7年度予算に対する賛成・反対討論	19

令和7年度予算可決一

令和7年度において重点的に取り組む事業の主な内容

1 防災情報管理事業

災害から市民の皆様の生命と財産を守り、安心・安全に暮らせるまちづくりを推進するため、見直しを行った津波ハザードマップに対応した避難所標識に更新するもの。

2 市庁舎耐震対策等事業

市庁舎の津波浸水対策に主眼を置き、西庁舎の大規模改修工事を実施するもの。

3 健康診査事業

「お口からはじめる健康づくり」の一環として、令和6年度に引き続き歯周病検診の対象者に20代、30代を追加し、若いうちにお口の健康から全身の健康へと関心を高め、生涯にわたる健康の維持・増進へつなげるもの。

また、胃がん検診において胃内視鏡検査の追加を目指し、早期発見の向上、推進に努めるもの。

4 学校教育支援事業[小学校・中学校]

特別支援教育支援システムを活用し、子どもたち一人ひとりの特性を適切に把握するアセスメントの強化や、その結果に基づく個別最適な支援計画の作成を通じて、子どもたち一人ひとりの特性に応じた多様な学びの充実に取り組むもの。

5 小学校環境整備事業

築40年以上を経過した山王小学校校舎の老朽化に対応するための長寿命化改良工事を引き続き進め、また、多賀城市学校施設等長寿命化計画を改定し、子どもたちが安心して快適に学ぶことができる環境を整備するもの。

6 ゼロカーボンシティ推進事業

カーボンニュートラルの実現を目指して、省エネ家電の買換えを引き続き実施するとともに、次世代自動車導入の支援および宅配便の再配達削減を促進するために置き配バッグを活用した実証実験を実施するもの。

7 中央公園魅力創造事業

民間事業者のノウハウを取り入れ、中央公園の更なる魅力向上を図るため、「公募設置管理制度(Park-PFI)」を活用した整備を行い、秋ごろに指定管理による施設オープンを目指し、多賀城南門を核とした歴史的文化と多賀城ならではの自然に親しむことができる魅力ある公園の管理運営に取り組むもの。

8 浸水対策下水道整備事業

安心・安全で持続可能な雨水対策整備の一環として、浮島排水区の浸水軽減を目的に、「樋の口雨水幹線」R東北本線横断部」の整備工事を実施するもの。

9 市民文化創造推進事業

多賀城創建1300年を契機として取り組んできた多賀城固有の歴史文化資源に様々なジャンルの文化芸術・アートを掛け合わせて新たな価値を創出するプログラムを継続するとともに、これらの取り組みが市民文化として紡がれていく未来を創る人財を育む「みらい創造ラボ」を実施するもの。

10 スポーツウェルネス施設整備事業

令和5年度改訂の「多賀城市公共施設等総合管理計画」に基づき、老朽化の著しい総合体育館、市民プール及び小中学校プールを縮充した複合化施設の整備について検討するもの。

ー 未 来 へ 向 け た

令和7年度当初予算の規模は、令和6年度当初予算と比較して大きく増加し、一般会計予算においては、34億8,000万円の増額となり、過去最大の規模となりました。

令和7年度各会計予算

一般会計予算増額の主な要因は、市庁舎耐震対策等事業における西庁舎大規模改修工事費や中央公園魅力創造事業における特定公園施設購入費等を計上したことにより普通建設事業費が大幅に増となったこと、さらに、物価高騰に係る学校給食費の補填や保育所、市内中小運送業者等に対する物価高騰分の補助など、国の交付金を活用した物価高騰対策事業費の計上が挙げられます。

会計の種類		令和7年度予算額	伸率(%)
一般会計		304億5,000万円	12.9
特別会計	国民健康保険	56億7,200万円	△0.2
	後期高齢者医療	8億7,900万円	5.0
	介護保険	50億5,167万2千円	4.2
	小計	116億267万2千円	2.1
企業会計	水道事業	21億9,789万3千円	△2.6
	下水道事業	50億9,558万9千円	3.6
	小計	72億9,348万2千円	1.6
合計		493億4,615万4千円	8.4

※伸率(%)は、令和6年度当初予算との比較です。

令和7年第1回定例会（2月3日～3月5日開催）結果

今回の議会では、31日間の会期において条例12件、補正予算6件、新年度予算6件、工事請負契約5件など31件の議案審議を行いました。

市長が提出した議案

1	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて 令和7年6月30日に任期満了となる櫻井道子委員を再任するもの。
2	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について 刑法等の一部を改正する法律により、刑の種類について懲役および禁錮が廃止され、これらに代えて拘禁刑が創設されることから関係条例4件について、「懲役」および「禁錮」の文言を「拘禁刑」とする改正を行うもの。
3	さんみらい多賀城イベントプラザ条例の一部を改正する条例について さんみらい多賀城イベントプラザにおける合理的運営および利用促進を目指し、開館時間や使用料等の見直しを行うため改正を行うもの。
4	議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について 人事院勧告に準拠した職員の給与改定を踏まえ、議長、副議長およびその他議員の報酬について改定を行うため改正を行うもの。
5	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について 議員報酬の改定に併せて、特別職の職員で非常勤のものの報酬の額改定のため改正を行うもの。
6	多賀城市税条例の一部を改正する条例について 公益信託二関スル法律の全部改正および私立学校法の一部改正を受け、これらの法律を引用している条項の修正などのため改正を行うもの。
7	情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正を受け、当該法律を引用している条項の修正などのため、関係条例5件の改正を行うもの。
8	多賀城跡ガイダンス施設条例について 特別史跡多賀城跡附寺跡などの歴史的価値の共有と継承、観光交流の促進および拡大を図ることを通じて、教育文化の工場および活力ある市勢の発展に寄与するため、多賀城跡ガイダンス施設を設置することとし、当該施設の適切な管理運営を行うため制定するもの。
9	多賀城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について 児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する内閣府令が公布され、家庭的保育事業等における栄養士の配置に係る規定が改正されたことを踏まえ改正を行うもの。
10	多賀城市敬老金等支給条例の一部を改正する条例について 敬老金等の支給について、高齢化の進展に伴う平均寿命の延伸および対象者の増加の状況を踏まえ、敬老金等の支給対象および支給額の見直しをするため改正を行うもの。
11	多賀城市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る人員等の基準を定める条例の一部を改正する条例について 介護保険法施行規則の一部を改正する厚生労働省令が公布され、地域包括支援センターの職員の配置に関する基準が改正されたことから改正を行うもの。
12	市道路線の認定について 都市計画法に基づく開発行為により築造され、本市に帰属された道路2路線を市道として認定するもの。
13	工事請負契約の締結について（令和6年度多賀城市庁舎耐震対策等事業エントランス棟増築（建築）工事） 令和6年度多賀城市庁舎耐震対策等事業エントランス棟増築（建築）工事につき、工事請負契約を締結するもの。
14	工事請負契約の締結について（令和6年度多賀城市庁舎耐震対策等事業エントランス棟増築（電気設備）工事） 令和6年度多賀城市庁舎耐震対策等事業エントランス棟増築（電気設備）工事につき、工事請負契約を締結するもの。
15	工事請負契約の締結について（令和6年度多賀城市庁舎耐震対策等事業エントランス棟増築（機械設備）工事） 令和6年度多賀城市庁舎耐震対策等事業エントランス棟増築（機械設備）工事につき、工事請負契約を締結するもの。
16	工事請負変更契約の締結について（令和4年度特別史跡多賀城南門周辺地形修復・築地塀復元工事） 令和4年第4回市議会定例会において議決され契約した「令和4年度特別史跡多賀城南門周辺地形修復・築地塀復元工事」において、契約金額を増額する必要が生じたことから、変更契約を締結するもの。
17	令和6年度多賀城市一般会計補正予算（第8号） 山王小学校に係る学校環境整備事業および公営住宅ストック総合改善事業の減額などを行うもの。
18	令和6年度多賀城市国民健康保険特別会計補正予算（第4号） 療養給付費の増額などを行うもの。
19	令和6年度多賀城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号） 後期高齢者医療広域連合納付金の増額などを行うもの。
20	令和6年度多賀城市介護保険特別会計補正予算（第4号） 施設介護サービス等給付費の増額などを行うもの。

21	令和6年度多賀城市水道事業会計補正予算（第3号） 委託料の減額、配水管整備事業に係る工事費の減額などを行うもの。
22	令和6年度多賀城市下水道事業会計補正予算（第3号） 固定資産除却費、委託料の減額などを行うもの。
23	令和7年度多賀城市一般会計予算
24	令和7年度多賀城市国民健康保険特別会計予算
25	令和7年度多賀城市後期高齢者医療特別会計予算
26	令和7年度多賀城市介護保険特別会計予算
27	令和7年度多賀城市水道事業会計予算
28	令和7年度多賀城市下水道事業会計予算
29	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について 令和6年8月に人事院が行った「公務員人事管理に関する報告」において「仕事と生活の両立支援の拡充」が示されたことを踏まえ、本市職員の超過勤務免除の対象となる子の範囲拡大および仕事と介護の両立支援制度を利用しやすい勤務環境の整備などを行うため改正を行うもの。
30	多賀城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び多賀城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について 「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」及び「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定こども・子育て支援施設の運営に関する基準」の一部を改正する内閣府令が公布されたことに伴い、家庭的保育事業者等及び特定地域型保育事業者による連携施設の確保等に関する基準の緩和を行うため改正を行うもの。
31	工事請負契約の締結について（令和6年度中央公園（第3工区外）敷地造成工事） 令和6年度中央公園第3工区外敷地造成工事につき、工事請負契約を締結するもの。

●委員会付託・審査結果

【7、12～15】・・・総務産業常任委員会（可決） 【8～11】・・・文教厚生常任委員会（可決） 【17～28】・・・予算特別委員会（可決）

第1回定例会 表決一覧

各議員が出した結論は

案件の番号	自由民主党							日本共産党			公明党			未来	多	市	新	森 長 一 郎	審議結果
	大内 裕太	大場 和晃	本間 圭	千葉 文昭	佐藤 雅博	鈴木 新津男	米澤 まき子	峪 道子	伊藤 真弓	中田 定行	阿部 正幸	齋藤 裕子	根本 朝栄	池田 純	板橋 恵一	市 昌浦 泰巳	新 竹谷 英昭		
1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	意見なし同意
2・3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
4	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
5～9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
10	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	退	○	○	×		原案可決
11	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		原案可決
14～22	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
23～27	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
28～31	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
請願1	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○		不採択

表示の説明 賛成は「○」 反対は「×」 議場から退席は「退」
※ 森 議長は公正中立の立場から表決に加わらず、無会派になります。
会派名 自由民主党＝自由民主党多賀城市議団 日本共産党＝日本共産党多賀城市議団
公明党＝公明党多賀城市議団 未来＝多賀城の未来を照らす会 多＝多賀城市民の会 市＝市民クラブ 新＝新世紀クラブ

・議員が提出した議案・・・全会一致で可決しました。

多賀城市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について
情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の一部が令和7年4月1日に施行されることにより、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部が改正されるため、当該法律を引用している条項について改正を行うもの。また、刑法等の一部を改正する法律により、刑の種類について「懲役」及び「禁錮」が廃止され、これらに代えて「拘禁刑」が創設されることとなり、令和7年6月1日から施行される。このことから、条例の規定中「懲役」及び「禁錮」の文言を「拘禁刑」に改める改正を行うもの。

- ◎請願
- 1 来年度（令和7年度）の年金改定では物価の高騰に見合った年金額引き上げを求める請願（令和6年第4回定例会からの継続審査）
⇒文教厚生常任委員会で審査した結果（不採択とすべきもの）が報告されました。
本会議での審議の結果、不採択となりました。

2 市内小中学校の特別支援教育支援員の配置人数削減の抑制について
⇒文教厚生常任委員会に付託され、閉会中の継続審査となりました。
- ◎陳情
- 市民と共に「いじめ」「自殺」「児童虐待」「犯罪」等を減らす取り組みについての陳情

●議会の審議において、どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかがわかるような図をつくり、自治体のホームページで公開することに関する陳情

●新年度（令和7年度）の年金改定では物価の高騰に見合った年金額引き上げの実施を求める意見書退出を要請する陳情

●政党機関紙の庁舎内勧誘行為における庁舎管理規則の徹底を求める要望

総括質疑

委員会付託議案について、会派代表が総括的に質疑を行います。

公明党多賀城市議団

根本 朝栄 議員

- ・議案第8号 「多賀城跡ガイダンス施設条例について」
- ・議案第10号 「多賀城市敬老金等支給条例の一部を改正する条例について」
- ・議案第17号 「令和6年度多賀城市一般会計補正予算（第8号）」

議案第8号 多賀城跡ガイダンス施設条例について

問 ガイダンス施設は4月25日の開館へ向け、着々と整備が進められている。本年4月以降は南門周辺が一般開放されることに伴い、今後は本市特有の観光資源を生かした観光施策の推進が課題となるが、インバウンドを含めた観光振興の戦略はいかに。

答 令和7年度は、インバウンドの更なる誘致に向けて宮城県が重点的に取り組む方針が示された。こうした中で、ガイダンス施設におけるおもてなしに加え、観光基盤ともいえる観光サイン整備をはじめ、観光ガイドブック作成、Wi-Fi環境の提供、観光ボランティアガイドの充実、宮城オルレ多賀城コースの開設等、宮城県ともしっかりと協調・連携して来訪者の増加につなげられるよう取り組んでいく。

議案第10号 多賀城市敬老金等支給条例の一部を改正する条例

問 敬老祝い金を大幅に減額する改正案となっているが、高齢者の皆様に対する政策を削減する場合は、バスの敬老乗車証を発行するなどの代替え施策をお示しし、理解を得ることが大変重要である。具体的な代替え施策をどう考えているか。

答 高齢者が住み慣れた地域で尊重され、健康で安心して暮らせるための施策については、すでに取り組んでいるところであるが、さらに今後充実させていく取り組みとしては、例えば、高齢者の方々が健康で長生きしていくためには、いろいろな世代の方とコミュニケーションをとっていただくことが重要な要素の一つであることから、経験や能力を生かして活躍する機会や、他世代と交流する機会などを創出していく。

議案第17号 令和6年度多賀城市一般会計補正予算

問 中央公園に民間事業者が建設する飲食・物販施設は、観光客のおもてなしの施設となることから、施設の内容をどのように考えているか。

答 飲食・物販施設については、「憩える場所・安らげる場所・賑わえる場所」を整備の基本とし、公園利用者はもちろんのこと、沿道利用者や多賀城南門、多賀城碑などを訪れる観光客の方々も十分に意識した取り組みを展開することで運営事業者となるTJPと協議・調整を図っており、飲食施設内にはお土産品等を扱う物販コーナーを設けることとしている。



▲令和7年4月開館予定の多賀城跡ガイダンス施設



自由民主党

千葉 文昭 議員

- ① スフィア基準を踏まえた避難所環境の整備
- ② 文化創造の取り組み

問1 国は避難所運営に関する自治体向け指針を改定し、スフィア基準（被災者支援の国際基準）を反映させた数値目標を示したが、市ではどう対応するのか。

答1 今般の見直しを機に、避難所の在り方などを見直すなくてはならないと考えている。今回、国が示した基準を満たすことは困難な課題と捉えているが、引き続き、課題解決に向けて努めていく。

問2 市は、多賀城創建1300年を文化観光元年と位置付けて、観光のみならず新たな文化の創造に取り組み始めているが、①俳句の取り組みは今後どう進めて行くのか。②市民文化創造事業では、どのような市民文化を創造するのか。

答2 ①俳句を活用した子ども向けのプログラム及び「壺の碑」全国俳句大会の持続的な運営体制構築の取り組みは、令和7年度以降も継続して出前講座やワークショップなど、様々な切り



▲高校生たちが参加した俳句のワークショップ

口で俳句に親しむ機会を提供していくもので、併せてそのシンボルとなる全国俳句大会の持続的な運営が行われるよう支援していくものである。②多賀城創建1300年を契機として取り組んできた多賀城固有の歴史文化資源に様々なジャンルの文化芸術・アートを掛け合わせて新たな価値を創出するプログラムを今後も継続していくこれらの取り組みが、日々の自主・自律的な市民文化として根付き、未来に受け継がれていくよう、その担い手となる若者を育む取り組みを進めていく。



公明党

齋藤 裕子 議員

- ① 成年後見制度利用促進
- ② 5歳児健診の導入
- ③ こども誰でも通園制度導入

問1 成年後見制度利用促進の取り組みの地域連携ネットワークの構築と中核機関設置状況は。

答1 地域連携ネットワーク構築については、令和4年4月1日から多賀城市成年後見ネットワーク会議を設置し、関係機関が相互に連携し、意見交換、情報共有、協議などを行っている。権利擁護支援の中核機関については、本市では高齢者及び障害福祉を担当する介護・障害福祉課を中核機関と位置付けている。

問2 幼児期の発達の状況を見極めるのに有効な「5歳児健診」は、重要と考える。導入の考えは。

答2 本市の5歳児全員の状況を把握するための健診項目をどのようにするのか、保健、医療、福祉、教育の各分野間の連携体制をどうするのかなど、先進地域の実施状況を調整しつつ、本市に適した実施方法について研究していく。

問3 親の就労を問わず、生後6カ月から満3歳未満の未就園児を対象に、子ども同士の触れ合いや親の育児不安の解消への効果も期待される、仮称「こども誰でも通園制度」を導入する考えは。

答3 今後の国の動向や試行的な事業の検証結果なども踏まえながら、事業実施に向けた課題を整理した上で提供体制などについて検討を行い、令和8年度からの実施に向けて準備を進めていきたい。



▲出典：「こども家庭庁 5歳児健診ポータル」

●その他の質問
こども家庭センターの妊娠
期から出産期までの支援体
制

一般質問

問1 文部科学省では、令和5年度から3年間「改革推進期間」と位置付けている。吹奏楽部における、今後の地域移行に向けての取り組みは。



公明党

阿部 正幸 議員

① 中学校吹奏楽部の地域移行
② 施政方針から

・多賀城創建1300年記念事業が実を結んだ成果と今後の取り組みは
・物価高騰対策として運送事業者等に向けた支援の取り組みは

答1 多賀城市では、今年度から学識経験者など10名をメンバーとして、多賀城市部活動地域教育プロジェクト検討協議会を設置し、将来的な部活動の地域展開に向け基本方針や方向性などについて本格的な検討を開始した。吹奏楽部については「活動場所の確保」や「楽器の管理」などの様々な課題が想定されるので、先進地の事例を踏まえながら、本市の実情に合わせた検討を行っていく。

問2 ①多賀城創建1300年記念事業が実を結んだ成果と今後の取り組みは。②物価高騰対策として、運送事業者などに向けた支援の取り組みは。

答2 ①多くの方々に多賀城の可能性を感じていただいたと感じており、これが大きな成果である。



▲多賀城創建1300年記念コンサート「わたしの多賀城・みらいの多賀城」から

ると確信している。今後は、創建1300年を機に花開きつつある多賀城固有の歴史文化資源に様々なジャンルの文化芸術・アートを掛け合わせて新たな価値を創出するプログラムを継続していくとともに、多賀城創建1300年記念事業を通じて繋がった多くの方々との関係を深めながら、これらの取組が日々の自主・自律的な市民文化として根付き、未来に確かに受けつがれていくよう、その担い手となる若者を育む取り組みを進めていく。②燃料費の価格高騰が著しい中、市民の日常生活に必要な不可欠な市内物流機能を維持するために、燃料価格高騰の影響を受けている市内中小運送事業者などに対し、支援を実施する。

問1 ①異常な物価の上昇に苦しむ市民への生活支援として、全世帯へ5,000円の商品券を発行されたい。②深刻な公共料金の値上がりに対し、市ができる事業として水道料金の引き下げを行われたい。



日本共産党

峪 道子 議員

① 更なる物価高騰対策
② 市内の公共交通対策

答1 ①商品券発行の実施予定はない。②次期料金算定期間とした令和7年度から令和11年度までにおいて、経常費用に大きな変動はなく、また料金算定期間の終期における正味運転資本残高が、経営戦略の推計値と大幅に乖離しないことから、水道料金の改定は行わないこととしたので、理解されたい。なお、物価高騰などの影響により、一時的に水道料金の支払が困難となった方に対しては、徴収猶予の相談など、引き続き個別事情に応じた柔軟な対応を心掛けていく。

問2 ①公共交通を使いづらい地域の足の確保として、タクシー利用助成事業の導入を提案する。②「七ヶ浜町民バスぐるりんこ」の路線を市内東部地域へ拡充できるよう、七ヶ浜町と検討、協議できないか。



▲市営宮内住宅

答2 ①現時点において、タクシー利用助成の導入については考えていない。②対象者数や七ヶ浜町の公共交通における運行への影響、期待される利用率や費用負担などを考えると、見通しとしては難しいものと考えている。



日本共産党

伊藤 真弓 議員

- ①「非核平和都市宣言都市」にふさわしい取り組みを
- ②市が提供している自衛隊への名簿に関する除外申請
- ③教員の長時間労働是正を

問1 昨年の日本被団協のノーベル平和賞受賞、そして今年には被爆80年になる。本市は「非核平和都市宣言都市」である。多賀城市立図書館を会場に日本被団協の活動と核兵器の被害の展示を行う企画展を開催されたい。

答1 現時点で図書館での企画展を行うということは考えていないが、大切なのは恒久平和の理念を未来に向けて絶えず継承していくことなので、現在実施している取り組みも含めて、引き続き恒久平和の理念を発信し続けていく。

問2 市が自衛隊に提供している名簿（住所と氏名）については除外申請制度がある。ダイレクトメールなどで本人に提供の意思を確認すべきと思うがいかがか。

答2 名簿提供除外申請については、他市区町村の取組状況や事例を参考に申請方法や期間等を検討し、令和5年度から名簿提供除外申請の受付を開始していく。



▲市役所1階ロビー「多賀城市非核平和都市宣言」「平和市長会議加盟認定証」

ることから、これまでと同様に、自衛隊への名簿提供を希望しない方に配慮し、事務を実施していく。

問3 教員の長時間労働が是正されず、教員の精神疾患による病休者退職者が増加している。子どもの学ぶ権利を保障し、教員の長時間労働や教員不足の解消に向け市長として国に要請されたい。

答3 これまでも他の市長、知事等と共同歩調をとって、教員の処遇改善の要望をしてきたところであり、今後とも引き続き要望を続けていく。



自由民主党

大場 和晃 議員

- ①キャッシュレス化推進の取り組みは
- ②公立高校入試追試験制度の対応
- ③下水道管点検状況は

問1 ①手数料の納付に宮城県などではキャッシュレス化の導入が始まっているが本市での検討状況は。②クレジットカードやスマートフォン決済の現状と今後の展望は。

答1 ①市民の利便性向上や業務の効率化に繋がるか、費用対効果を含めて検討していく。②市税や介護保険料、保育料などについては、令和2年9月から簡単に便利な納付手段としてスマートフォンによる決済を導入しており、市税については、令和5年4月から地方税統一QRコードを読み込ませることで、クレジットカード決済やインターネットバンキングによる納付なども利用可能となっている。このQRコードを利用した納付については、今後介護保険料や後期高齢者医療保険料などの、地方税以外の公金についても利用可能となる見込みであるので、本市においても利用の拡大に向け、検討していく。

問2 ①教員への周知はされているか。②保護者生徒へ説明する機会を設けているか。

答2 ①各学校の進路指導主事等が、職員会議等の場において周知している。②学校



▲宮城県庁内に設置されているセルフレジ

によって時期は異なるが、保護者、中学3年生を対象に進路説明会を実施し、その際に、追試験についての説明も行っている。

問3 ①本市の老朽管対策はどうか。②本市の汚水管総延長は。③腐食の恐れがない箇所はどのような状態なのか。

答3 ①汚水管の管点検及びカメラ調査を実施し、異常箇所について改築と修繕を行っている。②総延長は、約227キロメートル。③腐食の原因は、汚水管路内で有機物が分解され、硫化水素が発生し、それが空気と触れることで、硫酸に変化し、コンクリートや金属が腐食する。本市の管は、口径20センチメートル及び25センチメートルが、全体の85%の割合を占めており、その大半が硬質ポリ塩化ビニル製で、腐食のおそれ小さいものとなっている。

一般質問

問 ①他の地域ではまねずることができない宝に、1300年の時を経て脚光を浴びる入口が開かれた。南門と築地堀、762年建立の多賀城碑、華やかさを兼ね備えた第2期の政庁復元が、最もふさわしいと考えるが、

答 ①現時点では、県が新年度に復元検討費用の予算を計上したと聞いているので、県と足並みをそろえて、政庁地区の整備が進められるよう、取り組んでいく。②多賀城跡仙台港線の整備は、現時点ではまだ詳細の協議・調整などを行っていないため、ス

問 ②政庁復元に向けては、諸課題解決に取り組む必要がある。史跡内で残されている整備や、道路網の整備が必要とされている。道路網の進捗状況を伺う。③文化・観光2年目、新たな多賀城の文化創造や史跡周辺のまちづくりが加速されることで、更なる飛躍、そして日本一住みやすいまちにつながると思う。政庁復元に関し、将来のあるべき姿をどのように想像しているか。



▲政庁復元模型

ケジュールや整備内容、市と県の役割分担等について具体的に示せる事項はないが、法手続や、解決すべき課題が多岐にわたることから、県や関係機関との協議を密にしながら、着実に進めていく。③市民一人一人が多賀城の歴史に誇りをもち、このまちで何ができるのかを考え、この多賀城で暮らし続けていきたいと思う人たちがあふれている。このことが、第六次総合計画において掲げた将来都市像「日々のよろこびふくらむまち史都 多賀城」の実現につながっている未来を想像している。



自由民主党

佐藤 雅博 議員

多賀城政庁復元に向けて

問 ①多賀城跡仙台港線については、城南区画整理事業が実施されるに当たり、平成15年に延長559メートルが完成した。その後平成20年、令和2年度に復興交付金を活用し、延長977メートルが完成した。未整備箇所は東北歴史博物館前から玉川岩切線までの650メートルとなっており、この路線を完成させることは城南地域交通渋滞の解消、観光客の増加に対応するため、現段階での具体的事業計画について。②人口減少社会に対応の施策として、持続可能な行財政の運営を行うため、広域行政事務組合の設立を図ることは。

答 ①多賀城跡仙台港線の整備については、現在はまだ県の計画において事業箇所と位置付けられる見込みとなったという段階であるとともに、東北本線横断等に関するJRとの協議や、特別史跡である館前遺跡に近接していることに伴う文化庁との協議と



▲都市計画道路「多賀城跡仙台港線予定箇所」(城南一丁目)

いった事前調整に多くの時間を要することが見込まれることから、現時点で完成時期について申し上げることはできない。②現下の行政府を取り巻く環境が、様々な側面で激しく変化し続けていることに鑑みれば、既存の一部事務組合の在り方はもとより、共同して行う事務についても必要に応じて見直しを進めていく必要があると考えている。



新世紀クラブ

竹谷 英昭 議員

施政方針から

・都市計画道路 多賀城跡仙台港線
・人口減少社会に対応した施策

問1 ①滞納者がいきなり10割負担になるか。②高校生以下の子どもなどに、「短期証」を出すなどの救済措置はどうか。③窓口10割負担を發動する前にやるべきことは何か。考慮すべき「特別な事情」についてはどうか。④従来の保険証とマイナ保険証との併用を国に働きかけてはどうか。

答1 ①納付勧奨、相談機会の確保を行い、特別の事情の有無を確認するので、滞納者が唐突に「10割負担」を求められることにはならない。②国や県の基準に基づき特別療養費の対象としない取扱いとなっているので、従来と変更はない。③特別療養費の対象とする前には、納付勧奨、相談機会の確保を行い、特別の事情の有無の把握を行った上で、事前に特別療養費の支給の対象となる旨を通知することになる。特別の事情の有無については、従来どおり、機械的な運用を行うことなく、滞納者の個別の事情を考慮した上で、適切に対応していく。④紙の保険証の廃止は法令で定められたことであり、本市としては、国の法令に則り、適切に運用して



日本共産党

中田 定行 議員

①改正マイナナンバー法による「短期保険者証」廃止への対応
②水害対策

いく。

問2 ①現在、本年3月末までの予定で原谷地川に関する調査業務を行っており、令和7年度は、この調査結果を基に関係自治体との協議を進め、原谷地川の現状、課題、必要な対策及びその役割分担などについて整理し、整備に係る基本的な方針を定めていくこととしている。②安楽寺雨水幹線や山王雨水幹線など、未整備となっている雨水幹線については、宮城県を中心に、仙台市と利府町、そして本市で構成される、砂押川中流部流域治水部会による治水対策の取組状況も鑑み、浸水解析結果や、他事業との調整を踏まえながら、総合的な判断により今後の整備を検討していく体制をどうするのかなど、先進地域の実施状況を調整しつつ、本市に適した実施方法について研究して

問2 ①内水ハザードマップが水害対策にどう反映されているのか。②原谷地川と内水氾濫との関係はどのようにとらえているのか。原谷地川の河川改修の見通しは。③西部地域の内水氾濫と、圃場整備で整備された排水路、雨水幹線整備の関係はどうか。



多賀城の未来を照らす会

池田 純 議員

東北学院大学
多賀城キャンパス跡地

問1 ①体育館とプールを移転合築する予定のスポーツウェルネス施設の設備や機能について、今後、スポーツ関係者、学校関係者、施設利用者等の市民の意見をどのような形で聞き、計画に反映するのか。

答1 当該施設の基本構想がある程度まとまり次第、市民の方々などとの対話を深めていく。

問2 令和6年6月に市が実施したアンケートで小学生児童保護者から最も評価が低かった多賀城市の子育てに関する取り組みが「子どもの遊び場・居場所の確保・充実」であったことも踏まえ、スポーツウェルネス施設に子どもが元気に遊べる大規模屋内遊戯施設の機能が必要では。

答2 今後、スポーツウェルネス施設の整備を検討していくが、大規模とはならないまでも子どもたちが元気に遊べる居場所づくりの検討もしていきたいと考

えている。

問3 跡地全体の再開発の内容については、市と事業者の共催により市民に説明する機会を持つべきでは。

答3 当該開発の主催者である、民間事業者に対し、地域住民の皆様への説明の機会を設けることについて、意を配してもらえるように働きかけていく。なお、共催での開催予定は今のところ考えていない。



▲山形県東根市の屋内遊戯施設「さくらんぼタントフルセンターけやきホール」

その他の質問
●キッチンカーの備蓄と活用
●ICT利活用



市民クラブ
昌浦 泰己 議員

① 災害関連死とトイレの関係
② 羽毛のリサイクル

問1 ①避難所のトイレの数や配置について、現在の状況は。②避難者のプライバシーやバリアフリー対応は。③市として災害関連死を防ぐために、避難所のトイレ環境の整備に関する具体的な対策を講じているか。その効果は。

答1 ①既存のトイレのほか、簡易トイレや仮設トイレを設置するなどの対応となるが、既存のトイレが使用できない状態であっても、携帯トイレの使用場所として利用することで、プライバシーが確保されるとともに多目的トイレも整備していることから、バリアフリーへの対応も一定程度可能と考えている。東日本大震災、その後全国で発生している大規模な災害においても、避難所におけるトイレの衛生環境を整えることは、課題とされているので、引き続き、様々な取り組みを研究していく。

問2 ①羽毛製品の焼却が環境に与える影響を、市はどのように考えているか。②羽毛のリサイクルが進むことで、どのような環境保護効果が期待できると考えているか。③市は、羽毛

のリサイクルに取り組む考えはあるか。

答2 ①羽毛製品の多くが焼却処分されており、焼却による二酸化炭素が排出されることから、私たちの生活や自然の生態系にさまざまな影響を与える要因の1つとなっていると認識している。②羽毛製品廃棄時の焼却量の減少につながる、二酸化炭素の発生を抑制できるほか、水鳥の生態系を維持することにもつながると考えている。③衣料品店や羽毛専門メーカーによる回収が進んで、市としてどのような取組が市民の行動変容を促すために効果的か、他自治体や民間事業者等の取組事例等を参考にしながら研究していく。



▲ダウンジャケット

市議会に
おける

(令和7年1月～3月)

活動状況のお知らせ

○1月

- ・ 9日 広報特別委員会
- ・ 14日 全員協議会
- ・ 20日 二市三町議長団連絡協議会研修会
- ・ 21日 全員協議会
- ・ 21日 議会運営委員会
- ・ 28日 文教厚生常任委員会
- ・ 29日 議会運営委員会
- ・ 29日 広報特別委員会

○2月

- ・ 3日～3月5日 第1回市議会定例会
- ・ 6日 議会運営委員会
- ・ 6日 広報特別委員会
- ・ 20日 広報特別委員会

○3月

- ・ 4日 広報特別委員会
- ・ 11日 広報特別委員会
- ・ 17日 全員協議会
- ・ 21日 議会運営委員会
- ・ 25日 広報特別委員会

令和7年第2回定例会開催のお知らせ

次回の定例会は、
6月9日から開催の予定です。

- 正式な日程は、決まり次第、広報多賀城・市ホームページでお知らせします。
- 定例会本会議、予算・決算特別委員会、常任委員会（定例会会期中の開催）は、You Tube でもご覧いただけます。
- 市議会会議録は、市ホームページでもご覧いただけます。

※傍聴においでの際は、西庁舎3階の議会事務局で受け付けをお願いいたします。

スマートフォンで
議会中継をご覧に
なりたい方のアク
セスはこちらから



傍聴する際の注意事項

【傍聴する際の注意事項】

- 会議の進行や公平な審議を妨げる原因となりますので、傍聴席では特に次のことを守ってください。
- ◆ 傍聴席で飲食、喫煙などはいししないでください。
 - ◆ 会議での発言に対し、拍手などをしないでください。
 - ◆ はちまき、腕章、たすきなどをしないでください。
 - ◆ 大きな声で笑ったり、さわいだりしないでください。
 - ◆ 携帯電話などは、あらかじめマナーモードにするか電源を切り、通話などはいししないでください。
 - ◆ 議長の許可なく、写真撮影や録音をしないでください。



撮影禁止
撮影禁止
撮影禁止
撮影禁止
NO PHOTOGRAPHY

ピックアップ 議論

議案第 13 号

工事請負契約の締結について

(令和6年度多賀城市庁舎耐震対策等事業エントランス棟増築(建築)工事)

令和8年6月ごろ供用開始予定のエントランス棟の入札結果が示され、工事請負契約の締結について、総務産業常任委員会で審議されました。



【今後の予定】

令和8年3月ごろ

・・・完成

同年6月ごろ

・・・供用開始

エントランス棟は、津波浸水対策を講じ、老朽化した母子健康センターを複合化します。また、本市の玄関口として、市民が利用しやすい誇りと愛情が持てる庁舎を目指し、交流拠点機能も併せ持ちます。

3階 津波浸水対策として、西庁舎1階にある非常用発電機を移設

2階 すべての妊産婦や子育て世代および子どもへの一体的な相談支援を行う「こども家庭センター」を整備

1階 多目的に使用できる交流拠点としてホールを整備

質問の概要

- 問1 入札業者同士の入札価格に、かなりの差があるが、その理由は。
- 問2 落札業者の近隣での工事実績は。
- 問3 物価スライド条項の適用は。
- 問4 予定価格よりかなり低い価格で落札している。物価高騰や労務費が上昇しているが、大丈夫なのか。

回答の概要

- 答1 事業者が入札を行った結果であり、その差が生じた理由については把握していない。
- 答2 ポリテクセンター宮城や大和町立吉岡小学校、陸前高田市庁舎、その他多数ある。
- 答3 予期できない特別な事情による急激な工事材料の上昇や社会情勢の変化を除き、今回の工事では当たらないと見込んでいる。
- 答4 低入札価格調査の中で、十二分に確認している。

反対討論の概要

新世紀クラブ 竹谷英昭 議員

- 調査基準額より1億3,150万円低い入札額である。
- 低入札価格調査を公表し、協力会社から通常より有利な価格で資材等の調達ができ、コスト削減が可能な理由にしているが、今日の物価高騰や人件費上昇を考えると理解できない。価格に無理があるため反対。

ピックアップ 議論

議案第10号 多賀城市敬老金等支給条例の 一部を改正する条例について

昭和41年から実施している敬老金等の支給について、高齢化の進展に伴う平均寿命の延伸及び対象者の増加の状況を踏まえ、令和7年4月1日から敬老金等の支給内容及び支給額を表のとおり見直す条例案について、文教厚生常任委員会で審議されました。

種 別	対象 年齢	支給内容等	
		改正後	改正前
敬老金	77歳	廃 止	5,000円
	88歳	5,000円(市内居住期間1年以上)	10,000円
特別敬老祝金	100歳	50,000円(市内居住期間5年以上)	200,000円 (市内居住期間:20年以上)
			100,000円 (市内居住期間:5年以上20年未満)
			30,000円 (市内居住期間:5年未満)
弔慰金	99歳死亡	廃 止	20,000円

- 質** 今回の改正により令和7年度予算は、どのくらい減少するのか。
- 答** 約650万円の減となる。
- 質** 令和5年度の支給実績について。
- 答** 77歳の方468人、88歳の方261人、99歳でお亡くなりになられた方8人、100歳の方17人(内訳、20万円支給10人、10万円支給3人、3万円支給4人)に敬老金等を支給した。
- 質** 特別敬老祝金の支給金額の推移について。
- 答** 平成3年度に100歳になられた方が市内ではじめていらっしゃったのを契機に最高100万円の支給として始まったが、平成15年度に最高50万円、平成19年度に最高20万円に減額となった。
- 質** 今後の88歳の方と100歳の方の推計人数の推移はどうか。
- 答** 88歳の方は令和7年度の318人で令和17年度の437人が最大人数になると推計している。100歳の方は令和7年度に17人で将来の推計人数は出していないが人数は増えていくと考えている。
- 質** 昨年12月に実施した市民へのLINEアンケートの目的と結果は。
- 答** 敬老事業を市民の方に認知してもらい敬老意識の高揚を図ることを目的として、併せて、敬老事業への市民の意識や感じ方を探ったものであり、見直しについて市民の合意を得るものではなかった。結果として、各年代の方から一定数の回答をいただけたほか、見直しの内容について一つの選択肢に圧倒的な偏りはなく、見直しが必要だと考える方も一定数いたことが確認できた。
- 質** 77歳と88歳を対象としていた敬老金の改正(77歳は廃止、88歳は減額)の考え方は。
- 答** 今回の見直しは、平均寿命の延伸や人口構成の変化から見直しが必要ではないかということと事業全体を見直したものの、金額については基準がない中で、直近で見直しをした近隣の塩竈市を参考にして金額を設定した。

反対討論の概要

日本共産党多賀城市議団 伊藤真弓 議員

- 他の市町村が見直ししているから本市も見直すというのは市の主体性がない。いろいろな角度からの議論や検証など時間をかけた手続きが必要である。
- 町内会や高齢者等の市民の声を十分に聞いていない。
- 廃止や縮小分の代替案を具体的に示していない。

賛成討論の概要

自由民主党多賀城市議団 鈴木新津男 議員

- 団塊の世代が75歳以上となる中、社会状況の変化に合わせた必要な見直しである。
- 高齢者の健康増進のために、様々な面から事業を検討していくとの方向性が示された。
- 本来の目的である、敬老意識の高揚が図られていくことを期待。

あんなこと こんなこと 議論の足跡

市議会では、市長の提出案件が市民の生活へどのように寄与するのか、一つ一つ質疑を通して審議を深め、採決に臨みます。

第1回定例会では、予算特別委員会において、市当局との間で主に次のような質疑応答が行われました。

質 … 質問

答 … 回答

予算特別委員会 (令和6年度補正予算)

太陽光発電設備整備

質 太陽光発電設備の設置場所は、

答 災害公営住宅の4力所（鶴ヶ谷・宮内・新田・桜木）、そのほか学校などに設置している。

質 太陽光発電設備の更新については、どう対応しているのか。

答 全体維持管理計画を令和4年度に策定し、長寿命化に向けて計画的に進めている。



▲市宮桜木住宅屋上

多賀城駅南立体駐車場の定期利用

質 計上済額80万円に対して、収入見込額が148万6,000円

0円と増額されているが、この事業が好調だという見方でいいか。

答 当初予算では10台分という見込みで計上していた。今回の補正時点で22台分を計上しているが、現在は上限の25台を借りていただいている状況である。

質 来年度予算には、どのように計上しているのか。

答 現状は25台が上限なので、25台分で計上している。



▲多賀城駅南立体駐車場

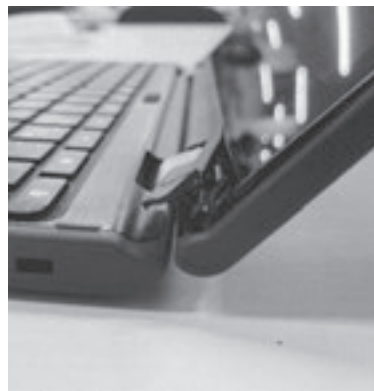
小中学校ICT整備事業

質 小中学校のタブレット端末修繕料で、合わせて948万5,000円の増額補正だが、内容は、

答 小中学生が使用しているタブレット端末約200台分の修繕料である。

質 修繕料増の原因と対策は、

答 授業への積極的な活用など、使用頻度が増したことに伴い、破損が増加している傾向にある。丁寧に利用いただくよう、授業を通じて伝えていく。



▲破損したタブレット端末の状況

特定保健指導

質 特定保健指導業務委託料20万9,000円の増額要因は、

答 特定保健指導に当たっては、集団健診の際にその健診の状況からその場で初回の保健指導を実施している。令和5年度は、健診日数18日間で6日間実施したが、6年度は13日間に増やした。また、集団健診の実施人数は、令和5年度は186名で、6年度は374名と多くなったことから増額補正となった。7年度は、集団健診日程18日間の全日程での実施分の予算を計上している。

令和7年度予算

LEDビジョン 広告掲出料

質 災害時避難情報等伝達手段として新設される、LEDビジョンへの広告掲出料が384万円計上されている。広告の料金体系等の想定は、

答 1回当たり15秒。15分単位で最大60枠の放送が可能である。

1か月当たりの広告掲載料金であるが、市内事業者は5万円、市外事業者は10万円となり、広告掲載の期間に応じて、料金が割引される。

質 放送時間は何時間か。

答 午前7時から午後9時までの14時間放送する。

質 行政情報を掲出する予定はあるか。

答 15分単位の60枠中、10枠は市政情報等の放映枠となるので、各種イベント等について配信を予定している。



▲LEDビジョン

スポーツウエルネス 施設整備事業

質 東北学院大学多賀城キャンパス跡地に総合体育館と市民プールを移転合築するため、先進地視察や基本構想・基本計画策定、基本設計を行う予定とのことだが、先進地視察はどこを予定しているか。

答 先進的な体育施設として福岡県上毛（こうげ）町、大阪府堺市、東京都立川市などの視察を想定している。

質 施設の基本コンセプトはどうか。

答 現在庁内の専門部会でコンセプトを議論している。コンセプトを策定の後、基本計画策定の際に、市民の皆さんと意見交換していきたい。

質 庁内の検討体制はどうか。

答 令和7年度から新たに企画課内にスポーツウエルネスデザイン室を設置し、3人の職員を配置することになっているが、施設の在り方の検討は全庁的に行っていく。

観光まちづくり推進事業

質 多賀城オルレ（※）コースは、どのようなコースになるか。

答 県のアドバイスをもらい、市内で完結するコースを考えているが、認定の際は近隣市町にまたがるかもしれない。舗装されていない道が基本であるが、多賀城のストー

リー、自然、歴史の部分で認めてもらえると考えているが、一部市街地の部分は研究のポイントとしている。

質 いつから多賀城オルレコースが開設されるのか。

答 令和6年度、事務局と一緒に予定コースを歩き、課題があれば、令和7年度に認定を受け、開設できる取り組みを進めたい。

質 地域おこし協力隊をどう活用するのか。

答 協力隊には、市内の観光コンテツの磨き上げやプログラムにツアーを組み入れるなどのコーディネート業務を行ってもらいたいと考えている。まずは多賀城を知ってもらい、委託先での研修を重ね多賀城の観光プログラムのマネジメントやガイドングしてもらええる取り組みを考えている。

質 地域おこし協力隊の募集や活動費用の財政措置は。

答 委託先の費用である募集経費や報酬、活動費、教育経費などは全額、特別交付税により措置される。



▲宮城オルレ他コースの様子

ヤングケアラー支援事業

質 市内公立中学生を中心としたアンケート調査とあるが、調査対象を小学校高学年ぐらまで拡大する考えは。

答 令和7年度は、高校進学等、人生の大きな分岐点を迎える中学生を対象に調査を実施する。小学生等への拡大については、状況を見ながら検討していく。

質 実態調査の具体的な実施方法やアンケートの周知については。

答 中学生を対象にタブレットを活用し、記名式のアンケート調査を実施する。本人にヤングケアラーという自覚がない場合も考えられることから、気づきを与えられるようなアンケート項目とする予定である。調査実施の際には保護者への周知も合わせて行い、本人や保護者の意向をくみ取り、適切な支援に結びつけていく。

質 学校に來られていない不登校の生徒に關しての調査対応は。

答 不登校の生徒に対しては郵送などを想定しているが、状況によっては直接訪問するなど、個別対応を予定している。

質 面談を実施する担当は。

答 主にこども家庭センターが委託する事業者が行う予定としており、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとも連携し

ながら、多様な主体による支援体制を構築していく。

質 把握したヤングケアラーに対する社会資源活用支援とは。

答 ケアをする対象によって、介護保険サービスや障害福祉サービス、生活保護、きょうだいの世話であればファミリーサポートなど、社会的サービスの利用を促すことを想定している。また、経験を共有できるヤングケアラー同士のピアサポートなどの支援にもつなげていく。

公立保育所再編事業

質 八幡保育所の大規模改修に向けた進捗状況は。

答 設計業務を令和7年7月末までに終わらせる予定であり、駐車場の増設や場所等に関しては、ある程度設計案が固まってきているところである。

質 八幡保育所の出入り口周辺は非常に狭く、保護者が送迎する際に接触事故などが起きているが、改修で考慮されているか。

答 隣接する八幡4号公園の利用者の安全確保の面からも、公園のフェンスの位置を下げられないかなどを担当課と検討しているところである。引き続き保護者や園児が安全に利用できるよう検討を進めていく。

質 八幡保育所と志引保育所の統合に向けて入園者数の調整などをしているのか。

質 令和8年度には八幡保育所の園児が一時的に志引保育所へ異動することになるため、受入可能な児童数の上限を設定し、両保育所の園児全員が継続して利用出来るように調整を図っている。



▲八幡保育所

带状疱疹ワクチン接種

質 接種対象者は。

答 令和7年度内に65歳になる方、7年度から11年度まで経過措置があり、70歳から5歳刻みで100歳までの方が対象。加えて7年度については、101歳以上の方も対象となる。

質 先進地では50歳以上を助成対象にしており、高齢者対応もあるが、50代の年齢の約2割の方が罹患してしまう状況があることから

も、本市独自で50歳から65歳未満に助成をしてはどうか。

答 年齢も協議はしているが、国が定めた定期接種で実施するための対象があるので、近隣他市町

の状況など研究していきたい。

質 接種の自己負担費用は。

答 2市3町と医師会で最終調整の段階であるが、ワクチン接種費用の積算については、国が示す標準的な接種費用を基本とし、ワクチン価格と診療報酬相当額で検討しており、現在、2種類のうち1回接種の生ワクチンは、およそ9,000円接種費用がかかり自己負担は4,900円、2回接種の組換え(不活化)ワクチンは、およそ1回当たり2万2,000円の接種費用がかかり自己負担が1万8,100円で検討している。

質 2回接種の不活化ワクチンは、仙台市では自己負担額が、1回当たり1万1,000円という報道もあり、高いと見えるが、2市3町と医師会で調整すべきではないか。

答 仙台市と比べると高く見えるが、自己負担の金額の差がどのように接種率などへ影響があるのか、接種を行う中で見定めながら2市3町と考えていきたい。

質 ゼロカーボンシティ推進事業

質 次世代自動車導入支援に680万円計上されている

答 電気自動車および燃料電池自動車の購入に対して補助金を交付する事業である。補助金額は電気自動車の購入に10万円、燃料電池車の購入に30万円で、合わせて60台分を計上している。

質 EV充電設備付帯設備設置については、どのように実施するのか。

答 電気自動車の導入を後押しするものとして、EV自動車の充電設備を市内公共施設用地の4カ所程度に、民間事業者との連携によって設置したいと考えている。

質 置き配バッグ促進業務とはどのような事業か。

答 宅配便の再配達削減を促進する取り組みとして、モニターを募集し、置き配バッグを提供して活用してもらいアンケート調査を実施し、利用者の環境に関する意識の変化などを検証したいと考えている。

質 どのような事業か。

答 電気自動車および燃料電池自動車の購入に10万円、燃料電池車の購入に30万円で、合わせて60台分を計上している。



▲置き配バッグイメージ



▲改修予定の多賀城公園内バラ園

多賀城公園改修事業

質 どのような形に改修されるのか。

答 今年度予算では「市民が主体となつて遊ぶことや活動できる場の提供」を念頭にバラ園の枠の撤去と整地を予定している。今後はプレーパークなどの事業を実験的に実施して市民のニーズを調査していく。

質 プレーパークとはどのようなものなのか。

答 プレーワーカーを中心に子どもたちが自ら取り組みたいことを自然の中で活動できることを促すものである。

質 バラ園のバラはどうなるのか。

答 バラは専門の知識と労力も必要なものなので、今後は移植して一か所にまとめて管理する予定である。

埋蔵文化財調査事業



▲埋蔵文化財発掘調査の現場の様子

質 一般住宅建設に伴う調査が、申請から調査開始まで相当な日数を要しているが現状は。

答 令和6年度受付分は令和7年度に調査できる見込みだが、今後申請される方についてはお待ちいただくことになるのは確かである。

質 限られた財源と人員での調査とは認識しているが、外部委託や作業時期・工程の見直しについての検討は。

答 効果的・効率的な調査を進めるに当たり、関係機関と協議しているところである。

質 HPなどどの程度調査まで時間を要するかをお知らせしはどうか。

答 遺跡の状況により調査期間が大きく変動するため広くお知らせはどうか。

らせすることは難しいが、窓口での問合せ等で丁寧に説明し対応していく。

特別支援教育支援員

質 令和7年度の特別支援教育支援員の勤務時間並びに採用数の変更は。

答 週23時間以下、年間40週で、920時間以下の勤務体制から週30時間、年間40週で1200時間の勤務となる。その結果小中10校合わせて56名から46名となる。

質 今回の勤務体制の変更理由は何か。

答 文部科学省の通知では、教育方針や個別支援計画等を行うことが共有した上で指導に当たることとしている。現在の勤務時間では対応が難しいことから児童生徒への支援の充実を図るため変更するものである。

質 採用人数が減ること、子どもたちに対する支援の手が足りなくなる心配はないか。

答 人数は減少するが、総時間数としてはほぼ現在と変わらない。

認知症対策事業（見守りシール、サポーター養成）

質 認知症高齢者等見守りシール活用の現状は。

答 1月15日時点の登録者は10人、ポスター掲示やチラシ配

布の依頼124力所である。ネットワーク登録者に、個別に案内を送付した。

質 認知症サポーター養成事業の令和6年度の実績と令和7年度の目標について。

答 令和6年度の受講者数は688人。小中学校合わせて381人の受講が含まれる。令和7年度の目標は、850人。小中学校5校に対し講座を開催し、令和6年度より150人ほど増やしたい。

浸水対策下水道事業

質 城南小学校北側に位置する樋の口雨水幹線のJR横断部の整備工事の委託とのことだが、工事期間と工事総額は。

答 4～5年の工事期間で総額15億円程を想定している。

質 工事が完了すると浸水対策にどのように寄与するのか。

答 工事箇所北側の浮島地区等において、市の計画で定める1時間当たり雨量52.2ミリメートルまでの雨水排除が行えるようになる。

質 工事が完了し排水が円滑になると、城南地区にある浮島雨水ポンプ場の処理能力に支障を及ぼさないか。

答 浮島排水区全体の整備計画の中で、浮島雨水ポンプ場のポンプ増強についても検討していく。

賛成・反対討論

賛成

自由民主党多賀城市議団
大内 裕太

「今と向き合い 未来を見据えた予算」

■一般会計

- 今と向き合う事業として経済対策や福祉分野など様々な分野の政策に対する予算を適切に計上。
- 未来を見据えた事業として市民文化創造推進や観光まちづくり、子ども計画等策定や小中学校環境整備事業など将来を見据えた事業に対する予算を適切に計上。
- 過去最大の予算規模となったが、国交付金や地方財政上有利な起債が活用されており、本市の実質的な負担軽減に努めている。

賛成

公明党多賀城市議団
阿部 正幸

「多賀城の新たな文化観光のスタートになる希望あふれる予算に期待」

■一般会計

- 重点的に取り組む45事業を掲げ、「日々のよこびふくらむまち 史都 多賀城」の施策実現に向けた予算。
- 胃内視鏡検査の追加を目指した取り組み。
- 生活交通ネットワーク維持事業では、スマートフォンをもっていない高齢者も同じように無料で利用できる取り組み。
- 带状疱疹ワクチン予防接種の自己負担額を二市三町で同じ金額とし、摂取しやすい料金の検討などに期待し賛成する。

※各議員の討論全文をご覧になりたい方は、
こちらのQRコードから。



賛成

多賀城の未来を照らす会
池田 純

「未来への財産となる予算」

■一般会計

- 中央公園の整備、総合体育館と市民プールの複合化施設の整備検討、市庁舎の津波浸水対策に主眼を置いた大規模改修、地域おこし協力隊制度の活用による観光振興、といった新たな多賀城の魅力を市内外に発信するとともに、未来への財産となるような事業構成となっている。
- より大胆な事業のスクラップ＆ビルドを市民に見える形で理解を得ながら進め、必要な財源を確保することを期待

反対

日本共産党多賀城市議団
中田 定行

「くらしを応援する 予算を求める」

■一般会計

- 西部地域の浸水対策や新基準による耐震対策を実施し、気候危機対策を具体化すること。
- 敬老事業の廃止はやめて、福祉タクシー等助成を復活すること。
- 市営住宅廃止はやめ、家賃減免をすること。
- 中小事業者廃業危機を救う支援の実施を。

■特別会計

- 福祉、医療、介護ともに制度を見直し、市民負担を減らし、安心して利用可にすること。

■企業会計

- 水道料金は値下げし、老朽化対策をしっかり行い事故を未然に防ぐこと。

今月の表紙

市内小学校児童会の皆さんをシリーズで紹介します。

今回御紹介するのは、山王小学校5年生8人の計画委員会の皆さんです。

皆さんに、「活動の取り組み」、「山王小学校の自慢」や「多賀城市のここが好き」などについてインタビューしました。
(取材日：令和7年3月5日)

★計画委員会が令和6年度に取り組んだ主な活動

- 「キラキラさん紹介」校内でいいことをした人を見つけ、放送で紹介しました。
転んで泣いていた人をなぐさめたり、落ちていたものを拾って届けたりした人を紹介しました。
- 「代表委員会の運営」6年生を送る会やほなみまつりなどのイベントの時に、各クラス代表者と話し合いをして計画を実行しました。
- 「安全ポスターの作成」校内に掲示して注意を呼びかけました。



★山王小学校をこんな学校にしたい！

- みんなで仲良く、差別がない学校。
- いじめや嫌がらせのない学校。

★山王小学校のここが自慢

- にぎやかなところ。人数が多いと楽しい。
- 校庭で遊ぶ人が多い。誰とでも仲良くできる。
- 田んぼに囲まれていて、田植え体験ができる。

★多賀城市のここが好き！

- あやめまつり
- 南門「めっちゃばえる！」
- 歴史と自然があるところ



▲すずめキングと



▲安全ポスター

★多賀城市が「もっと〇〇なまちになってほしい！」

- もっとたくさんイベントをして、にぎわってほしい。

校地周辺に田園が広がり、西に泉ヶ岳を仰ぎ見ることができます。自然に囲まれた中での、子どもたちの学校生活は、毎日楽しくにぎやかです。「ブランコをめっちゃこぐと、観音様が見えるんだよ。」と、大人が知らない情報も飛び出しました。田んぼのザリガニやカエル、空を飛ぶトンボやすずめも、みんな子どもたちの大切な仲間。「すずめキング」(山王小キャラクター)が優しく見守ります。

(レポーター 伊藤 真弓)



広報特別委員会

委	委	委	委	副	委
員	員	員	員	委員長	員長
大	大	池	伊	齋	佐
場	内	田	藤	藤	藤
和	裕		真	裕	雅
晃	太	純	弓	子	博

(佐藤 雅博)

第131号は、令和7年度の各種予算審議内容の一部ですが、特に重要な部分を掲載しています。多賀城市議会の状況をご覧ください。さますよう、お願いいたします。

私たち広報委員メンバーは、議会だよりを議会と市民をつなぐ双方向の情報誌と位置づけ、「わかりやすく、読みやすい」を基本に、議会活動の透明性や公開性を可能な限り追求した広報紙を目指しています。

そのため、2年に1度先進地に向きその内容も参考にし、議論の背景、プロセス、紙面全般の文字数、写真の活用などを重視した編集作業を行っています。

編集後記

